

ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

－ 麦わらぼうしこどもえん －

【2017 年度活動事例】

コンクリートのはなし その1

<5月11日(木)>

とある日の子どもたちのミーティング前に『ゴミしゅうしゅうしゃの シュシュ』という紙芝居を読んだ時の事。

読み終わった後で「仕事の車って他にどんなのがあるかなあ？」って、子どもたちの得意分野の話しを振ってみた。

この話題はさすが！ダンプトラック・クレーン車・救急車・ポンプ車・はしご車・レスキュー車・高所作業車、などなど…。もちろん同時に、車の仕事内容も聞いてみましたよ。

その中で、「コンクリートミキサー車の荷台の“ぐるぐる”は、なんでぐるぐる回ってんの？」の話題に。

いろいろ意見が出ましたが、ある男の子が「なんでって、回ってないとコンクリートが固まっちゃうんだよ！」と一言。

「ええっ…、そうなん?!」

「でも、いったいコンクリートって何で出来てんの？」という、話になりましたが…。

つづく予感！



コンクリートのはなし その2

<5月12日(金)>

「コンクリートって何で出来てんの？」が、話題になった翌日のミーティング。

子どもたちから、コンクリートを作るためのいろいろな素材が出てきましたよ！

土・粘土・せんべい（なんで～？硬いから？）・レンガ・鉄・水・セメント・火・石・氷・ガラス・
などなど。

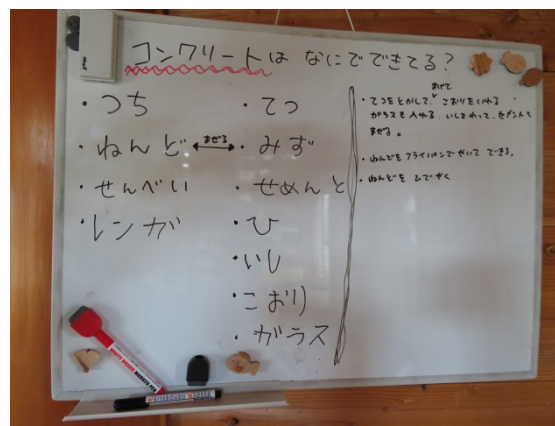
どの素材も「いかにも！」って感じですねえ～。

でもね…、

どうやら、ここにきてコンクリート自体を分っていない子がいることが判明！

さて！どうする？

そして、つづくのかあ？



コンクリートのはなし その3

<5月15日（月）>

コンクリートはマンションや商業施設にも使われているし、身近な麦わらぼうしの園舎の基礎にも使われているのだが、子どもには大きすぎてピンとこないみたい…。

そこで、ホームセンターで小さめのコンクリート製品を買ってきました。

子どもたちが手にしながら話しているうちに、何で出来ているか「中を見てみよう」ってことに。

その為にはどうする？？「金づちで叩いて壊す！」

でもこの方法ではコンクリートはびくともせずあえなく失敗。

次に考えたのは、「ドリルで穴をあける！」

（園舎の修繕や木工細工の際に、とーちゃん（私）がドリルを使用するのを子どもたちが日常的に目に見ているのでピンと来たらしい）

さっそく、ドリルにコンクリート用の刃を装着して穴をあけてみる。

ドリルを回していると、さらさらの粉が出て来たよ。それを見て「セメントだっ！」って声も。

しかし、あけた穴が小さすぎて中が見えない。

ではと、デッキナイフに付け替えて再挑戦！

こちらは、水を使いながら穴をあけるのだけど、その行程の中で、削れた粉と水が混ざってなんだかコンクリートらしいものが出て来たぞ…。(この時すかさず、年少の女の子がこの液体をを密かに集めていたのです)

そして、間もなく無事貫通！！やっと、コンクリートの中身があらわになりました。

手に取って見る子、虫眼鏡で見る子、遠巻きに見る子、関心の度合はさまざま…。

でも、どうやらつづくみたい！



コンクリートのはなし その4

<5月16日(火)>

昨日から、コンクリートの断面を見ながら「石があるよ！」とか「小っちゃい石もあるね…」「それって砂じゃない!？」などなど、“いったいコンクリートは何で出来ているのか”をみんなで“ワイワイガヤガヤ”ミーティングを重ねていましたが…。

そんな中、いつもは控えめな年長のE君が「オレン家の庭をいま工事していてさあ、その工事のお

じさんたちが石や砂や袋に入った物と機械を持って来てるよ！」「それって、コンクリートを作るんじゃない?!」と発言。

そこで、「E君、その材料おじさんたちに頼んで、ちょっとだけ持って来てくれない?」とお願いしてみましたが…。

はたして、つづくのか?



コンクリートのはなし その5

<5月17日(水)>

翌日、あら! E君がガラス瓶を大事そうに持って登園して来ましたよ。

彼に聞くと、中身はセメントと砂なのだそうで…。

(保護者談: 彼の家がちょうど庭とガレージを作っている最中で、職人さんが機械と材料を持ち込んでいたとの事。E君に園での話を聞いて、お父さんもいっしょにお願いして少し職人さんに分けてもらったそうです)

「僕は知っている!」の自信と「みんなに見せたい!」の一心が、日頃ミーティングの中では控えめでおとなしいE君を動かせたのでしょう。

そこで、ミーティングの時間は彼を中心に道具や材料、そして機械などを含めて「コンクリートは何で出来ている…」の話を進めてもらいました。

そんな中で、彼の話をしている子どもたちの一人から、「そういえば、いつも散歩に行く道のYちゃん家にE君が言っているのと同じような機械があるよ!」って子が出てきて…。

Yちゃんに、そのことを聞いてみると「それって、たぶんおじいちゃんの機械のことよ!」って。

そこで今度はYちゃんに「おじいちゃんに機械を見せてもらえるようお願いしてみてもいいよ」と言ってみました。

それから数日…。

あら、まだ、つづきそうね!



コンクリートのはなし その6

<5月22日(月)>

はい！明けて月曜日…。

＼ちゃんのおじいちゃんに快諾をいただき、コンクリートの作り方を伝授してもらいに朝一で出発！！

「説明だけでも聞けたらいいなあ」との思いでしたが、なんと、実際に機械も動かしてコンクリートを練って下さいました。

さて、ここまで来ると当然「自分たちもコンクリートを作りたい！」ってことに…。

園に帰ってからは、材料と手順のミーティング時間を持ちました。

やっば、つづいちゃったね！



コンクリートのはなし その7

<5月23日(火)>

園児のおじいちゃんに、コンクリートの作り方を伝授してもらった翌日。

みんなで話し合っただけ材料を用意して、さっそく自分たちのコンクリート作り開始！！

さすが、興味のある事は即座に覚えちゃう子どもたち。

うっかり材料を入れる順番を間違えたところ（私）を指摘したりと、着々と作業をこなしていきます。

練りあがったコンクリートは牛乳パックに流し込み、固まるのを待ちます。

当日、完成を待ちきれない子は、何度も様子を見に行く光景もあり、はやる気持ちを汲んで、帰りのミーティングの時間にみんなで観察してみましたが…。

「少し固まってるようだけど、まだ出来ていないよ！」の意見が大半で、翌日に一つだけ牛乳パックから出してみるといふ話に落ち着きました。



コンクリートのはなし その8

<5月24日（水）>

明けて翌日のミーティングの時間、みんなの期待の中で牛乳パックから出て来たコンクリートは！
なんだか黒い…。

自分たちがコンクリートの完成品として見た「コンクリートはもっと白かったから、作るのを失敗

したんだ！」とか、「まだ出来る途中なんだよ！」とかの意見が。



コンクリートのはなし その9

<5月25日(木)>

そして翌日、ためしに一つ牛乳パックから出してみたコンクリート。

そのコンクリートと、前日に出したコンクリートが日を追うごとに白さが違うのを見て、子どもたちはコンクリートが完成する日の予想を立てました。

みんなが導き出した予想日は6月2日(金)だそうで…。

それまでは、つづきそう！



コンクリートのはなし 最終回

<6月2日(金)>

そして、その予想日。

自分たちで牛乳パックから取り出したコンクリートは…。

見事！自分たちで認められるコンクリートの完成となりました！！

長い道のりだったけど、めでたし、めでたし。(完)



「ねえ、とーちゃん（私）このコンクリートどうすんの？」

「好きに使っていいじゃない！」

「そっか！！」

あれ！？ まだつづくの～～～

はじめのころ



【2017年度 表わらぼうし主催研修事業】

研修名：第7回 表わらぼうしこども学セミナー2017

総合テーマ：本当の力ってなんだろう？

会期：2017年7月9日（日）

会場：広島YMCA国際文化センター

講師：汐見稔幸（東京大学名誉教授）/ 柴田愛子（りんごの木こどもクラブ代表）

大豆生田啓友（玉川大学教育学部教授）/ ケロポンズ（アーティスト）

第7回 表わらぼうし こども学セミナー2017
総合テーマ：本当の力ってなんだろう？

2017.7.9 [Sun]
会場：広島YMCA国際文化センター（国際文化ホール）
（広島市中区A土庫911）

受講チケット（前売り）
 講座① ⇒ 一般=2,500円 / 子ども=1,500円 / 親子ペア=3,500円（指定席）
 講座②③④ ⇒ 一般=2,000円
 全講座一日通し ⇒ 一般=7,500円（講座①は指定席）
 ※子どもは必ず一人づつ保護者同伴で参加してください。

講師：ケロポンズ、柴田愛子、汐見稔幸、大豆生田啓友

講座① コンサート (10:30~12:00) …… 出演：ケロポンズ(増田裕子・平田明子) / テーマ『歌って遊ぼう！ケロポンズコンサート』
 講座② 講演 (13:00~14:30) …… 講師：柴田愛子 / テーマ『子どもの遊びから育つもの！』
 講座③ 講演 (15:00~16:30) …… 講師：汐見稔幸 / テーマ『自立って何だろう？～障害を持った人の自立から考える』
 講座④ 講演 (17:00~18:30) …… 講師：大豆生田啓友 / テーマ『非認知能力を育てる保育とは？』

主催：表わらぼうし 後援：（公財）ひろしまこども学研究会/広島市
 こどもの本専門店「表わらぼうし」/ こども文化・親子学習 / 表わらぼうしこども学
 〒730-0502 広島市東区南1199-1 TEL: 082-62-0800 FAX: 082-62-7403
 E-Mail: tablewara@yca-hiroshima.org URL: <http://www.tablewara.org/>

子どもにかわる大人のための、おもしろ・まじめな一日セミナー！！

表わらぼうし 第7回 こども学セミナー2017

講座① コンサート『歌って遊ぼう！ケロポンズ コンサート』
(10:30~12:00)
ケロポンズのファミリーコンサートです。この講座は子どもも参加OKです。歌に、あそびに、ダンスに、ミュージックハイク、何でもありな楽しい楽しい一日を過ごせます。子どもも大人も、みんな笑顔のときを過ごしましょう。さあ、歌って遊ぼう！完全定員150名

出演：ケロポンズ (増田裕子・平田明子) ……アーティスト
ケロポンズとは？こども世界のスーパーヒーロー。親子で楽しめる歌あり、歌あり、遊びあり、ミュージックハイクあり、なんでもありのファミリーコンサートです。子どもも大人も、みんな笑顔のときを過ごしましょう。さあ、歌って遊ぼう！完全定員150名

受講費 (前売り指定席) 定員：200名
 ・一般 = 2,500円
 ・子ども = 1,500円
 ・親子ペア = 3,500円
 ※当日は500円増

講座② 講演『子どもの遊びから育つもの！』
(13:00~14:30)
子どもはいつも何かしらをやっています。おとほは無意味にやらせにしか見えませんが、目を凝らすような発想や、技を磨いているかもしれません。自らに挑戦していることもあります。それらすべてが子どもから育つ『遊んでるだけ』なのです。『おもしろい』『かっこいい』『ふしぎ』そんな好奇心に目を凝らします。その種を伸ばし育てていくのが遊びです。子どもは遊びながら自分を育てているのです。

講師：柴田愛子 (しばいあいこ) ……りんごの木代表 / 臨床心理士
東京国立音楽大学で中絶を申し渡。2002年芸術教育の博士号 / 子育てで悩める、歌あり、遊びあり、ミュージックハイクあり、なんでもありのファミリーコンサートです。子どもも大人も、みんな笑顔のときを過ごしましょう。さあ、歌って遊ぼう！完全定員150名

受講費 (前売り) 定員：120名
 ・一般 = 2,000円
 ※当日は500円増

講座③ 講演『自立って何だろう？～障害を持った人の自立から考える』
(15:00~16:30)
私たちがよく『自立心を育てる』というのですが、自立とはそもそも何のことなのかというところはまだ突き詰めて考えないで済んでしまいがち。その『自立』は、人間関係の豊かさを前提に成り立つべきです。自立は人間関係と関係がなければいけません。このことを自己肯定感の獲得と結びつけて考えます。

講師：汐見稔幸 (しげみとしき) ……白梅大学学長 / 東京大学名誉教授
専門知識、前向きな姿勢、子育て支援、非認知能力の重要性、子どもの成長、また教育者としての責任感、子どもの成長、子育て支援、非認知能力の重要性、子どもの成長、また教育者としての責任感、子どもの成長、子育て支援、非認知能力の重要性、子どもの成長、また教育者としての責任感

受講費 (前売り) 定員：120名
 ・一般 = 2,000円
 ※当日は500円増

講座④ 講演『非認知能力を育てる保育とは？』
(17:00~18:30)
新しい幼稚園教育要領および保育所保育指針において、非認知能力を育てることが重要だとされています。非認知能力を育てるためには、どのような保育実践が求められるのでしょうか？遊びを大事にするのは育つのか？自立（自律）を育むのは育つのか？それって本当？具体的な事例を通して考えてみましょう。

講師：大豆生田啓友 (shimabiki akihito) ……玉川大学教育学部教授
岡山県立大学で文学部で博士号取得。専攻：教育心理学。専門知識、前向きな姿勢、子育て支援、非認知能力の重要性、子どもの成長、また教育者としての責任感、子どもの成長、子育て支援、非認知能力の重要性、子どもの成長、また教育者としての責任感

受講費 (前売り) 定員：120名
 ・一般 = 2,000円
 ※当日は500円増

講座①・②・③・④ 全講座一日通し券 (前売り) 講座①は指定席
 ・一般 = 7,500円 (当日は500円増)

【お問い合わせお申込み方法】
 会場：広島YMCA国際文化センター
 〒730-0502 広島市中区A土庫911
 TEL: 082-62-0800 FAX: 082-62-7403
 E-Mail: tablewara@yca-hiroshima.org URL: <http://www.tablewara.org/>

表わらぼうし こどもの本専門店「表わらぼうし」/ こども文化・親子学習 / 表わらぼうしこども学
 〒730-0502 広島市東区南1199-1 TEL: 082-62-0800 FAX: 082-62-7403
 E-Mail: tablewara@yca-hiroshima.org URL: <http://www.tablewara.org/>